

令和3年度 第2回 球磨川水系学識者懇談会

令和2年7月豪雨からの復旧・復興の進捗状況

令和3年12月13日

熊本県 土木部 河川港湾局
河川課

令和2年7月豪雨からの 復旧・復興の進捗状況

熊 本 県

愛する地域で誰もが安全・安心に住み続けられ、 若者が“残り・集う”持続可能な地域の実現

八代港

“緑の雇用”の創出に向けた
森林資源のフル活用

すまい・コミュニティ
の創造

ICTで生活
防災情報が
迅速にわかる

既設ダム

オンライン診療・
調剤もできる

再生可能エネルギーの導入推進による
ゼロカーボン先進地の創出

最先端技術（AI、ICT等）を駆使した
新たな“つながり”による、“**スマート・ビレッジ**”の実現

農地の大区画化等による生産性の向上など
稼げる農業の実現

誰もが暮らしやすい・魅力あふれる
まちづくりと新たな**コミュニティ**の形成

ダイナミックなインセンティブによる
企業支援と**産業・雇用の創造**

誘致IT企業との連携

持続可能な医療、
地域包括ケアシステム
で安心

二度と「陸の孤島化」しない、
道路・通信網の**リダンダンシー確保**

なりわい(生業)・
産業の再生と創出

緑の流域治水

生命・財産を守る安全・安心の最大化と
環境への影響の最小化のベストミックス

災害に強い
社会インフラ整備と
安心して学べる拠点づくり

球磨焼酎の“トップ・オブ・ザ・ワールド戦略”

ツール九州
の誘致も

国宝 青井阿蘇神社

復興のシンボルとしての
清流川辺川・球磨川の継承

日本一災害に強い、**命の道・通学の道**
としての「国道219号」の**強靱化**

国道219号の復旧

新型コロナ収束後の新たな
インバウンド戦略の実行

くまモンやクラウドファンディングを活用した
球磨川ファンクラブの設立

災害に強い地域拠点・避難所としての
「**防災公民館**」や「**防災道の駅**」の整備

四季折々の**自然を体感**できる、
ドライブ・サイクリング・ランニングロードの整備

球磨川くだり

観光資源の磨き上げや交通アクセスの
多様化による人吉球磨の**観光拠点化**

若者が残り、集まる知的拠点としての
“**球磨川流域大学**（仮称）”の構想

全国から若者が集う地方創生の核となる
魅力ある学校づくり

ICT教育日本一

kumaラボで
地域の課題や
可能性を研究

5G

地域の魅力の
向上と誇りの回復

球磨川と干潟再生のシンボル
「**アユ**」・「**アサリ**」による
地域活力の再生

～**球磨川流域グリーンニューディール**1～



“緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目

令和2年7月豪雨からの創造的復興を目指して

復旧・復興プランの重点10項目の詳細はこちら



目標1 堆積土砂の撤去など河川の緊急対策

- 令和3年度までに実施
- 堆積土砂85万㎡の撤去完了【出水期まで】
- 令和5年度末 到達イメージ
- 計画的な河道整備・河川施設の復旧の実施



川辺川(和歌山県)

目標2 治山・砂防による山の再生・強化

- 令和5年度末 到達イメージ
- 緊急的な治山・砂防施設の復旧・整備完了



北目川(静岡県)水上げ



万江川(静岡県)での土砂撤去(山形県)

目標3 “いのち”を守る防災・減災力の強化

- 令和3年度までに実施
- 要支援者等の避難計画100%策定【出水期まで】
- 全世帯への戸別受信機等の設置とL2ハザードマップの更新・周知
- 令和5年度末 到達イメージ
- マイタイムラインの全世帯への普及
- 人吉球磨地域への田んぼダム普及・拡大



要支援者を訪ねた防災訓練(人吉市)

目標4 本格的な住まいの再建

- 令和3年度までに実施
- 被災1年半以内での災害復興物始まりました
- 令和5年度末 到達イメージ
- 被災された方々お一人お一人の意向に沿った住まいの再建・確保の完了



地域交流支援センターの開設活動による家の確認(球磨村)

目標5 被災地のまちづくりと集落再生

- 令和3年度までに実施
- 全ての孤立集落へのアクセス確保(道の駅・島根県)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 甚大な被害を受けた地域のまちづくり・集落再生の実現



このせせりま集落(球磨村)

すまい・コミュニティの創造



くまもと市伝説橋法による住宅再建イメージ

災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり



仮設設置が進む球磨川(八代市坂本町)

命と清流を守る“緑の流域治水”

なりわい(生業)・産業の再生と創出



地域の魅力の向上と誇りの回復

令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた球磨川流域の創造的復興に全力を挙げて取り組みます

この重点10項目は、甚大な被害を受けた人吉球磨、八代市、戸北町、津奈木町の創造的復興に向けて、住民の皆様や市町村と共に目指す目標であるとともに、必ず復興を成し遂げるという私の決意の表れです。この目標のもと、地域の安全・安心の確保と被災された全ての方々の生活再建に向けて、国や市町村と共に全力で取り組んでまいります。



目標6 生業の再建と新たな産業の創出

- 令和3年度までに実施
- 仮設商店街オープン(球磨村、八代市坂本町)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 再建を目指す全ての事業者の事業再開
- 流域全体をけん引する新たな産業の創出



仮設商店街・モンカタン(八代市坂本町)

目標7 農林水産基盤の復旧

- 令和3年度までに実施
- 農用機械・施設、林水産施設の復旧完了
- 令和5年度末 到達イメージ
- 再建を目指す全ての農林漁業者の生産基盤の復旧完了



復旧したデコボコハウス(戸北町)

目標8 国道219号をはじめとした道路・橋梁の創造的復興

- 令和3年度までに実施
- 護国橋、坂本橋、相良橋の仮設設置
- 令和5年度末 到達イメージ
- 国道219号・橋梁の創造的復興に向けた工事の着手・実施



国道219号の復旧状況(八代市坂本町)

目標9 鉄道の復旧

- 令和3年度までに実施
- くま川鉄道の部分運行
- 令和5年度末 到達イメージ
- くま川鉄道の全線運行に向けた工事実施
- JR肥後線の復旧方針に沿った事業実施



くま川鉄道(赤松町)

目標10 観光地人吉・球磨の復活

- 令和3年度までに実施
- 球磨川くた、ラフティング、球磨川の再開
- 令和5年度末 到達イメージ
- 宿泊者数が被災前の水準を上回る
- 再建を目指す全ての人吉温泉旅館等の再開
- 被災した文化財の復旧完了
- 球磨焼酎の世界進出による認知度向上・販路拡大



球磨川くた(球磨村)

※新たな治水ダムや治水地などの“緑の流域治水”の取り組みは、「球磨川流域治水プロジェクト」として、国及び流域市町村等と連携して推進します。

問い合わせ先

■熊本県企業振興部球磨川流域復興局 ☎096(333)2606 熊本県ホームページ



2022年7月現在

緑の流域治水

生命・財産を守る安全・安心の最大化と
環境への影響の最小化のベストミックス

堆積土砂の撤去など河川の緊急対策

- 令和2年7月豪雨等により堆積し、特に緊急で撤去が必要な土砂について、令和3年5月末までに約93万 m^3 ※(計画値:85万 m^3)の撤去が完了。引き続き、国土強靱化に伴う事業や緊急浚渫推進事業を活用し、計画的に河川の流下能力を向上させていく。 ※ 球磨川流域市町村及び津奈木町分
- 堤防や護岸が被災した河川については、本復旧に向け、これまでに約4割の災害復旧工事に着手。
- 河川情報の充実を図るため、令和3年6月末時点で河川カメラ2基、水位計4基を増設。今後も配置計画を検討のうえ、増設を実施。

堆積土砂撤去(免田川・あさぎり町)



災害復旧工事着手(川辺川・相良村)



河川カメラ・水位計の増設(万江川・山江村)



治山・砂防による山の再生・強化

- 砂防堰堤の堆積土砂・流木撤去は、令和3年6月末までに17箇所中16箇所で撤去が完了。
残る1箇所も、令和3年10月に進入路の整備が完了し、堆積土砂等の撤去を実施中。
- 砂防施設の復旧は、令和3年9月末までに7箇所が完了し、33箇所で工事を実施中。
- 緊急的な砂防施設の整備は、17箇所中3箇所で行っており、14箇所は工事着手に向け準備中。
- その他の砂防施設は、23箇所全てについて、次年度以降の工事着手に向け準備中。

砂防堰堤の堆積土砂等撤去(牧良川・湯前町)



砂防堰堤応急対策(大坪川・津奈木町)



砂防堰堤応急対策(川内川・球磨村)



急傾斜施設応急対策(塩尾・芦北町)



急傾斜施設応急対策(上村・芦北町)



○危険な山地崩壊箇所における治山施設の整備38箇所及び被災した治山施設の復旧3箇所について工事を実施中(9月末時点)。

○治山ダムに堆積した土砂・流木の除去等について17箇所中、7箇所完了、6箇所で実施中(9月末時点)。

○全国に先駆け、出水期前に山地防災パトロールを県内全域で行うとともに、熱海市で発生した土石流災害を受けて、土砂流出による影響が大きい地区の緊急点検を実施するなど、県民の防災意識の向上につながるソフト対策を強化。

復旧に向けた治山工事の推進



土砂・流木等の除去



防災意識の向上につながるソフト対策の強化

出水期前の山地防災パトロールおよび熱海の災害を受けた緊急点検



多様で健全な災害に強い森づくり

復興祈念植樹祭2021の開催(R3.10.31)



祈念植樹の状況



祈念植樹の標柱設置



地元の緑の少年団も参加

○人吉・球磨地域の市町村が中心となり、災害に強い森づくりの一環として復興祈念植樹祭を開催。

○復興祈念植樹祭には、市町村長、緑の少年団、仮設住宅の入居者のほか、ゲストとして市川海老蔵氏も参加し、広葉樹約300本を植栽。復興に向けた機運が醸成された。

森林資源のフル活用に向けた取組みの推進



植栽用苗木の生産(相良村)



間伐の推進(五木村)



協議会開催状況

森林の有する山地災害防止機能等の発揮に向け森林整備を推進。

「森林サービス産業」の創出に向け、地域の企業、団体等と連携した協議会を設立。

地域と連携した水田貯留機能のフル活用

地域と連携した田んぼダム取組による緑の流域治水

- 流域7市町村の水田296ha(当初目標270ha)で地域と連携し、田んぼダムの効果や作物への影響を検証するため、実証実験に着手。8月の豪雨時にはスマート田んぼダムによる一斉落水・貯留を実施し、貯留効果を確認するなど取組みを推進。
- 「田んぼダム効果等検証委員会」で効果や課題を検証しながら、更なる普及・拡大に取り組む。

地域と連携した取組みの推進

地域と連携



生産者向け説明会



高校生によるせき板の試作

実証実験



せき板の設置式典

効果検証



田んぼダム効果等検証委員会況（第2回10月）

田んぼダム実証実験の推進



せき板設置による貯留



スマート田んぼダムの取組み



田んぼダム未実施

田んぼダム実施

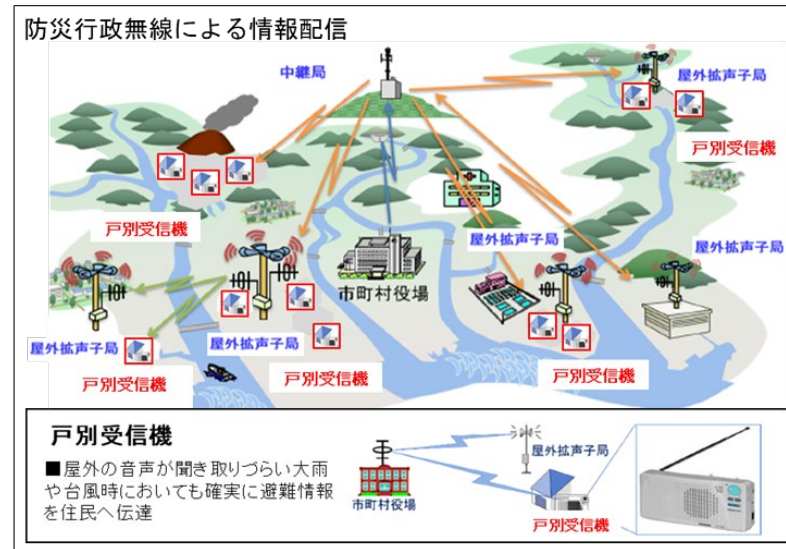
貯留効果大
(流出量が小さい)

貯留効果が小
(流出量が大きい)

“生命・財産を守る”ソフト対策の強化

戸別受信機等の設置

- 戸別受信機等を全世帯または希望世帯に設置済
【八代市、芦北町、津奈木町、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村】
※八代市は、一斉に情報配信するシステムの運用を開始済
- 防災ラジオ(戸別受信機)をR3年度中に全世帯に配布(罹災世帯等3,600世帯には配布済)【人吉市】



戸別受信機



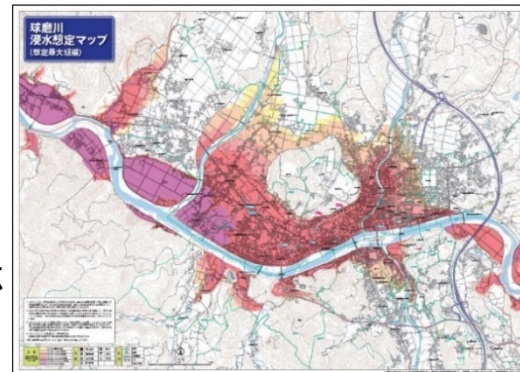
IP告知端末



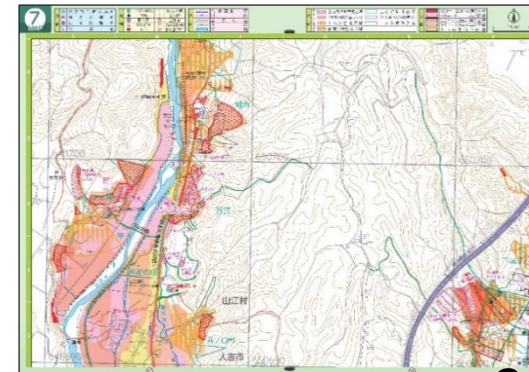
防災ラジオ

想定最大規模(L2)に対応したハザードマップの作成(国管理及び県水位周知河川)

- L2対応ハザードマップを作成・周知済(※)
【八代市、芦北町、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、山江村、水上村、球磨村】
※冊子の配布又はWEBによる周知
- L2浸水想定区域図を配布済(R3年度中にL2対応ハザードマップの作成・配布)
【人吉市、津奈木町、相良村】



球磨川浸水想定マップ(人吉市)



防災マップ(山江村)

マイタイムラインの普及

- 一人ひとりの避難行動を時系列にまとめた防災行動計画「**マイタイムライン**」ガイドブックを県ホームページに掲載し、また、概要版を全世帯に配布。**マイタイムラインシートを手軽に作成できる専用WEBサイトも開設(9/1～)**。
- 「マイタイムライン」を活用した**住民参加型訓練を実施**。
【球磨村(5/16)、多良木町(5/23,8/29)、人吉市(5/30,10/17)、芦北町(6/6)、相良村(6/20,10/24)、山江村(7/1)、八代市(10/30)】



マイタイムライン作成の様子(多良木町)



避難訓練の様子(多良木町)



マイタイムラインガイドブック



マイタイムラインガイドブック概要版

要支援者個別避難計画・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成

- 避難行動要支援者個別避難計画
 - ・避難行動要支援者のうち名簿情報提供同意者の**個別避難計画作成率 100%**【13市町村】
 - ・県と市町村が連携した、**個別避難計画に基づく訓練を実施**。【人吉市(5/30)、球磨村(5/16)】
- 要配慮者利用施設の避難確保計画
 - ・要配慮者利用施設の**避難確保計画作成率 100%**【9市町村】
(錦町、湯前町、五木村、水上村は対象施設なし)
 - ・要配慮者利用施設による避難訓練実施に向けた研修会を開催。【173施設参加】



避難訓練の様子(人吉市)

水災補償を付帯した火災保険の加入促進

- 水災補償を付帯した火災保険の加入促進のため、**保険料の一部を補助する制度を創設**。【球磨村】